

(4) 研究支援部門 (1/2)

4 月

- ・小樽商科大学出版会出版企画提案書 募集一時停止
- ・株式会社デジタル・ナレッジとの共同研究「大学統合に向けた、最新のIT技術を活用した遠隔教育の実証実験およびコンテンツ作成手法の確立に向けた研究」を開始（前年度からの継続）
- ・株式会社オール・ケア・アシストとの共同研究「旧魁陽亭における歴史的価値とその活用に関する研究」公式サイトを開設
- ・令和2年度研究支援部門支援事業 募集開始（令和2年1月～）
 - ・国際学会発表支援
 - ・学術論文外国語添削料補助
 - ・大学院生による学会等発表支援
 - ・科研費A評価不採択者支援
- ・登録研究会への支援

5 月

- ・グローバルプロジェクト（研究分野）推進公募中止

7 月

- ・重点領域研究支援事業を開始（マーケティング分野、理論経済学分野）
- ・学術国際交流支援事業を開始
- ・小樽商科大学出版会出版企画提案書 募集再開
- ・科研費申請書作成支援（民間URA機関による添削）開始

9 月

- ・科研費申請書作成支援（外部資金獲得専門部会による添削）実施
- ・科研費申請書作成支援学内説明会manabaコース（オンライン）開設

(4) 研究支援部門(2/2)

10月

- ・小樽市との共同研究「歴史文化の活用による小樽の地域活性化に関する研究」開始

日本遺産として認定されている北前船、炭鉄港の構成文化財に加えて、これまで広く知られてこなかった小樽の歴史文化と、それらの関連性について調査・研究を行う。文化財の活用により、コロナ禍からの回復期における観光客の誘客に資するとともに、教育委員会とも連携し、市内外への小樽の歴史文化の魅力の発信方法や課題解決の方向性を検討する。本共同研究により、学術研究員1名を雇用している。

1月

- ・旧魁陽亭に係る共同研究の研究成果として冊子『旧魁陽亭-北海道を代表する老舗料亭-』及び同概要版・同概要版英語版を刊行

平成30年度から実施している旧魁陽亭のオーナーとの共同研究の成果に基づき、同施設の歴史を分かりやすく紹介し、研究論文、参考資料とともにまとめ、今後の活用に際しての基本資料となる冊子を発行した。公式サイトにおいてデジタル版を配布するとともに、冊子版を小樽市内において部数限定で配布している。

2月

- ・令和3年度研究支援部門支援事業 募集開始
- ・国際学会発表支援
- ・学術論文外国語添削料補助
- ・大学院生による学会等発表支援
- ・科研費A評価不採択者支援
- ・登録研究会への支援